



各学級の「子どもが主役！」の実践に関する情報を発信していきます。
今回は、5年1組。次呂久あや先生の学級の様子です！

子どもが主役 通信

R4.11.29 第6号

石垣小学校学力向上推進部

夢育で自分力アップ！「主体的・対話的で深い学び」と自ら学び共に育つ石小っ子を目指して

学びを深め 様々な経験（体験）で成長する5年生！

経験を成長に繋げる



夢育で自分力アップ！

島の未来を考える

～11歳の提言～（国語×総合）

宿泊学習でアンパルの干潟観察とカヌー体験をして、石垣島の自然にたくさんふれました。この自然は10年・20年先はどうなっているんだろう…石垣市都市建設課の方をお招きし「ゆめ未来講座～石垣島のまちづくり」、石垣島の自然が好きで7年前から自然環境調査を行っている内原徹先生（石垣中）の「石垣島の自然を守るために」というお話を聴かせていただきました。自然体験と講話を通して、石垣島の未来をどう描くか、どんなことができるか一人ひとりがじっくり考え、提言をまとめています。だれも知らない未来だからこそ、真剣に本気で考えなくてははいけない…子どもたちがまとめた提言は、何らかの形で発信する予定です。

発信！ふるさとじまん（国語）

仙台市原町小学校と、お互いの地域の魅力を紹介する交流を行いました。遠く離れた東北の地に住む友達へ、自分たちの住む石垣島の魅力を伝えるために、様々な角度から調べ、まとめました。ネットからの情報なら世界中どこにいても調べられますが、石垣に住むわたしたちにだからこそわかること、伝えられる魅力があることに気づき、自分事の情報として発信することができました。



石垣島の魅力を伝える子ども達

担任より

学びが自分事になり、伝えたいという強い思いをもって発信できたことで、調べ学習や発表に対して自信を持てるようになっていきます。島の未来を考える学習では、10年先はどうなっているか、どうなっているほしいか、教師が思っている以上に、自分の意見を持ち具体的な方法考えようと頑張っています。自分ならどうする、石垣島の未来を自分事として考える5年生はすてきです。



課題・疑問×質問×考える×学び合い＝成長

